

議会運営委員会報告書

平成30年12月7日

備前市議会議長 立川 茂 様

委員長 沖田 護

平成30年12月7日に委員会を開催し、次の案件を協議したので議事録を添えて報告する。

記

- 1 次年度当初予算（議会費）の要求状況について
- 2 次期定例会の日程（予定）について
- 3 委員会行政視察について
- 4 議員研修会の講演録について

議会運営委員会記録

招集日時	平成30年12月7日（金）		本会議散会后	
開議・閉議	午後3時26分	開会　～	午後4時12分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中(第7回定例会)の開催		
出席委員	委員長	沖田　護	副委員長	土器　豊
	委員	尾川直行		掛谷　繁
		中西裕康		石原和人
欠席委員		なし		
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	立川　茂	副議長	橋本逸夫
傍聴者	議員	なし		
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	議会事務局長	草加成章	議会事務局次長	入江章行
	議事係長	石村享平	議事係主事	楠戸祐介
審査記録	次のとおり			

午後3時26分 開会

○沖田委員長 全員御出席でございますので、議会運営委員会を開催いたします。

それでは、次年度議会費予算について、事務局から御説明よろしくお願いたします。

○入江議会事務局次長 それでは、お手元の資料に基づきまして、平成31年度当初予算の事務局要求の概要について御報告をさせていただきます。

予算編成方針からということで、若干触れたいと思います。

市長から示されておるのは、一般財源ベースで対前年同額までのシーリングがかかった要求とすることということとなっております。これを受けまして、事務局で議会費を要求するに当たって、3点の重点項目を今回も掲げさせていただきました。1点は議会活動に資する経費を後退させないこと、2点目は審議、審査、調査活動の充実を図ること、3点目は議会改革への対応を見据えたものとする、以上の3点を重点項目として事務局の要求書を作成し、提出を終えたところでございます。

具体的には、議員報酬、議員の期末手当の維持、共済負担金等の確保、それから委員会調査旅費、政務活動の維持、それと今回は来年の10月を目途として、今回請願でもありましたけれども、消費税を見据えた予算の確保をすることということと、それから証人・参考人等の費用弁償、委員会へ参考人を呼ぶ、その他の部分の予算化の継続を行うこと、それから議会図書室の蔵書の充実を図ろうということ、それからICT機器——これはiPadの通信料なんですが——このたび市長部局が、現在大多数の議員さんがお持ちのiPadの通信料は議会費以外で支出されておりますが、これを原課対応にするということが示されましたので、その確保、審査、調査活動への支援という格好になっております。

最後に、具体的には予算に表現はされておませんが、基本条例の制定、それから調査建設を見据えた予算規模の維持というところで作成したところでございます。

以下は、事業ごとの内容でございまして、市議会運営事業ということでは30年度の当初予算額と今回の予算額の比較がわかるように示しております。この中で若干ふえているのは、機器通信料、iPadの6万3,000円がふえたことと、ソフトレンタル料の10月以降の消費税額を勘案した結果となっております。

2番目、会議録作成運営事業、これは本会議録と委員会録、どちらもということですが、それぞれ実態に合わせたような形と、それから10月以降の作成部分、消費税ということですが、それを見据えた形となっております。

次に、市議会庶務事業の中では、大きく変わっているのは——後ほども御説明しますが——共済会負担金、これが今回も減額となる予定でございますので、その部分を加味した形となっております。

4番、議会だよりを中心とした広報事業につきましても見積もりを徴した結果、このような形となっております。

市議会調査事業、これにつきましては、この中で問題になるのは図書費なんです、昨年2次要求で通常の3倍程度の図書費を確保しましたが、これを2次要求から1次要求、通常この程度というところへの要求へ、もう特別なものじゃないよという意味でこちらへ上げて、昨年と同額の図書費を確保する要求としております。

議会費の総額としましては、これは事務局職員人件費を除く金額でございますが、平成30年の当初予算が1億3,656万3,000円——2次分を含んでおりますが——から1億3,546万2,000円、対前年比110万1,000円、0.8%の減の要求としております。

続いて、当初予算額の一覧表をごらんいただきたいと思います。

これは、大前提で申し上げました議会活動と、いわゆる事務局の事務事業に資するものが簡単にわかるような形の内容となっております。また、平成30年度と31年度の要求額といえますか、予算額が対比できるような形で今これを作成しておりますので、ごらんをいただきたいと思います。総額につきましては、30年度は当初予算で既決予算額ですが、先ほども申し上げましたとおりの形となっております。

その次に、議会改革関連事業ということで、あくまでも事務局案の段階でございますが、市議会の広報事業の充実を図ればどうかというようなところでございまして、旧議場が最終年度になるかと思っております。議会のモニター試行をしてはどうかというような考えは持っております。内容は議会改革推進を期し、新旧議場の交代期にふさわしい事業を取り入れるよう考慮しながら、子ども議会の開催や議会だよりモニター制度による広報広聴活動の充実を期すことを検討してはと考えておりますが、これから予算編成に入りますが、事務局案で記載させていただいております。

査定につきましては、財政課の査定でございますが、既に受けております。この部分については、議会運営委員会にお示しをしておりますませんでしたので、ここで御報告をさせていただきます。

これに加えて30年度補正予算が生じております。と申しますのは、4月時点で欠員1名の議員数でございました。それに基づいて議員報酬、それから議員の期末手当の関係、それからその議員数に基づくような形ですが、政務活動費につきましては若干の補正が必要となります。これらにつきましては、要求書を作成した後に、また議会運営委員会にお示ししたいと考えております。

○**沖田委員長** マイナスの大きいところは、共済金の負担金が90万円近く減るということです。何かございましたらお願いいたします。

○**尾川委員** 共済は人数が減るのかな。

○**入江議会事務局次長** 共済会の負担金の算定式というのがございまして、これは市議会議員、その各市議会の報酬額に4月1日現在の議員現数額、備前市で言うと基準額が36万円になるんですが、36万円掛ける16人掛ける負担率というところがあります。それに12カ月を掛けま

す。負担率が毎年変わってきてまして、この要求書では36.9%、昨年が38.2%ですので、これで90万円弱落ちることになります。これを表示しておりますのは、当初予算要求一覧表に共済費というのがあると思いますが、共済負担金の適用欄に書いてございますが、これで変わってくるというところでございます。

○尾川委員 要は議員年金を負担しとるということじゃろう、これは。備前市だけじゃなしに、よそもということになってくるわけ。

○入江議会事務局次長 全国市議会共済会でございます、全国レベルの話になります。

○掛谷委員 下がるということは、変な話、OB議員が亡くなったりされているのかな。

○入江議会事務局次長 まさにそのとおりでして、議員年金の受給対象の方が年々少なくなっているということだと思います。

○尾川委員 湯茶食糧費というのが上がってるでしょう、これは年間でどのぐらいになつとんですか。

○入江議会事務局次長 お尋ねは、執行額という意味でしょうか。

○尾川委員 早う言えば、節約できんのかという話。

○入江議会事務局次長 年間で、執行しているのは1万6,000円程度です。

○尾川委員 1万6,000円か。もうそろそろ議員が自分のものぐらい自分で出すような気持ちにすりゃあえんじゃねんかな、16人で、1,000円じゃ、年間。そうすりゃあいいんじゃないん、提案するよ。

○入江議会事務局次長 使っているのは、ほぼお客様が来られたときのペットボトル代と、それから委員会、本会議のときに用意する控室のお茶代です。

○尾川委員 問題提起として、常にお茶を減して、事務の女の子のお茶くみやこうやめさせて、そういう考え方はもうどこでもしょうるし、それと自分のお茶ぐらい自分で飲んでいくという、お客さんに出さにゃいけんのんかな、その辺がちょっと気になるところで、どんなんか知らんが、私はもう自分の分は自分で払うというぐらいに、入れてもらうほうがこっちもありがたいし、おいしいけどな、お金ぐらい出して飲んでいくというようなことをしてもいいんじゃないん。そのお客さん用のペットボトルまで削減せえとは言わんけどな、そういう気がしますけど。

○沖田委員長 今尾川委員の言われたこともちょっと検討してみて、1人500円とか、そのぐらいの話になるわけでしょう。それみんなですととかというのは、問題提起として私はいいことだと思います。

ちょっと皆さんの各会派で話してもらいましょう、僕らだけが独断と偏見でというのもいけないし。

図書費はこれでいいですか。

〔「ふやしてもらえんならふやしてもらいたい」と尾川委員発言する〕

○**沖田委員長** 去年並みということなんですかね。

○**尾川委員** ちょっと要らんことを言うけど、一般質問の話をここで言うのがいいか悪いかわからんけど、私は瀬戸内市で本を借りるんじゃ。しっかりした本がある。こっちには絵本ぐらいしかないんじゃ。自分の住んどるところを悪う言いとないけど、ある程度負けんように議会の図書室もしっかりある程度、何の本がいいのか、政務活動費があると言われるところでしょうけど、お茶を出すよりは少しでもそういうことに使ったほうがいいと思います。

○**沖田委員長** きょうは要望ということでこらえてくださいね。

それでは、一応案ということで、これを出していくということ。

○**掛谷委員** 私も議会基本条例の中に、会派として、やっぱり議会だよりのモニターを入れようと思うんです。どういう形ですかはちょっとこれから考えにやいかんのじゃけど。大金は要らんと思いますけども、どういう考えを持っとんかな、どの程度のお金を。

○**入江議会事務局次長** 議会だよりのモニターということになるかどうかちょっとわかりませんが、現行であれば数名程度のそのモニターを公募して、議会だよりのあるいは議会の傍聴していただいてということですので、報償費等若干の消耗品があれば可能かなと。報償費というのはお礼程度というか、謝礼程度というかというようなところではないかと思っております。

○**掛谷委員** それはどこの科目になるかな。勘定科目は。

○**入江議会事務局次長** ここには記載はされておませんが、報償費の枠を持っています。当然のことながらこれは講師の謝礼が20万円程度なんで、それにプラスするという感じになると思います。

○**尾川委員** 報償費ですけど、もう少し余裕を持たせたほうがという感じがするんだけど、2倍にするというわけにいかんから、1.5回ぐらいするようなことを考えたり、2回するというたらまたみんなの負担もなるし、金の負担もあるし、1.5とかというふうな、具体的に言うたら環太平洋大学にもいい先生がおるしな、近隣の講師にお願いするとか、その辺は事務局でよく検討してみて、要はもうちょっと余裕を持たせるような予算を組んだほうが後々やりやすいんじゃないかと思うんですけど。

○**入江議会事務局次長** ありがとうございます。座持ちというような要求はなかなか難しいんですが、そのような形で再度財政課に当たってみたいと思います。

○**沖田委員長** その辺ちょっと調整してみてもらいましょう。

ほかにどなたかございませんか。

それでは、ないようでしたら、次期定例会の予定についてですが、これは定例会最終日の議運でということになるんですけど、卒園式とか卒業式が結構絡んでいまして、その辺のことも含めて事務局から御説明をお願いいたします。

○**石村議事係長** それでは、次期定例会の日程について御説明申し上げます。

本来ですと定例会最終日に御協議をいただいている案件ではございますが、次期定例会では各

会計の当初予算の審議やその他の行事との調整が必要となりますので、前倒しで招集日をお決めいただきました。

お手元に総括日程の予定表をお配りしておりますので、ごらんいただきたいと思います。

2月26日が招集予定日と伺っておりまして、3月22日を最終日とする25日間の案とさせていただきます。

招集日につきましては、施政方針演説がございますので、火曜日招集ということで御配慮をいただいたものと思っております。例年どおり委員会が開催される定例会の後半は、学校、園の卒業式、卒園式とかぶりますので、会期中の委員会は議案審査を中心に行っていただき、所管事務調査の不足分は4月以降の閉会中の委員会をお願いすることになるかと思っております。

厚生文教委員会、総務産業委員会は説明員が入り切りませんので、説明員を入れかえながら行うこととなりますが、午前9時30分からの1日間を最低確保できるように割り振っております。予算決算審査委員会は、分科会を設置せず審査することを想定し、延べ4日間、午後からの開催を半日開催と考えるなら、3日間の審査時間を確保した結果、変則的ではありますが、厚生文教委員会を行って同範囲の予算審査、総務産業委員会を行って同範囲の予算審査を行う日程としております。春分の日を挟んで、22日を最終日としております。

次期定例会の予定については以上でございます。

○**沖田委員長** 結構タイトになっているんですけど、委員の皆さんいかがですか。決めるのは最終日ですよ。

○**石村議事係長** 最終日にはお決めにいただきたいと思います。

○**沖田委員長** ただ、こうタイトなんで、いろいろあれば言っていっていただいていたほうが。

○**中西委員** 一般質問の3日目が質疑ということで、この金曜日はたしか病院の管理者を呼ぶ関係で金曜日がどうしても外せんと。であれば、もう少し一般質問の時間を少しゆっくりできんもんかなと思うんです。今回も初日に6人というのは、ちょっときついんじゃないかと。5人、5人、5人ぐらいだったら何とか、その顔ぶれにもよるんかもわからんですけど、もう少しこのところの余裕がとれんかなと思うんですけど、いかがなものでしょう。

○**沖田委員長** いや、そりゃあもう中西委員のおっしゃるのもよくわかります。僕も2回体験してみて、やっぱりこの金曜日の最終日で質疑をやって、また議運があつて、また編集委員会があつて、やっぱり一般質問、質疑は議会議員として重要なことですからね。この辺はちょっと時間軸で検討してみてもいいんじゃないかと思うんですけど、委員の皆さんいかがですかね。

○**尾川委員** それと、一般質問、質疑は前からこうなつとんじゃけど、ちょっとタイトななあという感じと、本来当初予算というんで3日間が適当なんか、その辺がちょっと気がかりなんで、やっぱり当初予算のところは時間とってやれたらなあという、何ぼでも時間をとったらいというんじゃないんですけど、これははずすといたらまた大変じゃし、前へすりゃあこっちも、施政方針が出てから一般質問を考えたり、早う出してくれりゃあええけど、出してくれなん

だら時間は欲しいし、まあその辺でいつも悩む当初予算のときなんで、できれば質疑をずらしてもう一日おくらすとかということができりゃあ一番いいとは思うんですけどな。

○**沖田委員長** 一般質問は確かに、執行部も本当に努力して、誠意を持って答えていただいとると思うんです、正直なところ。だけど、その時間が1日短くなるかもしれないですけど、我々も我々で準備が要り、当初予算にしてもそう全部読んですぐにといたら、正直相当頭が回転してもなかなか難しいところもあるので、何か工夫を。

○**掛谷委員** 中西委員が言われるようになれば、25日の月曜日ぐらいにしないと、それはならないと思うんです。

もう一つ、やっぱり予算が大事なんで、予備日が19日ですね。委員会予備日になっているんで、私は総括質疑、採決を18日にやってしまうというのをやはりきちんと、もうちょっと総括をして予算を通すということを考えたほうがいいんかな、予備日があるんで、それに使えるんじゃないかなと思って、言いたいのは総括質疑と採決を19日の昼からでもいいんじゃないかと思うたりするんですよ、予算ですからね、大事なんですよ。

○**沖田委員長** それから、きょうせっかく早目に持っていたいただいたので、少し中西委員のおっしゃることももっともなこともあるので、やっぱり質疑も、今度は多分かなりの量になると思うんです。だから、その辺はどうでしょうか、事務局のほうで少し時間配分、執行部と調整していただいて。かなり厳しいタイトな中で組んでいただいているのはもちろん評価はしているんですけど、やはり慎重に。

○**掛谷委員** 委員長、きょう決めなくていいんでしょう。

○**沖田委員長** きょう決めなくていいです。そのために事務局も出していただいて、最終日には決めないといけないみたいなので、ちょっと検討していただいて、途中で集まってもいいですし、これはもう皆さん大体一致したような意見で、されとてじゃあ。

○**石原委員** これ毎年のことですけど、卒業式、卒園式も絡んで、午後からになるんですけど、素朴な疑問なんで、最終日の設定というのが、今のところ22日の金曜日になっとんですけど、これ以上延ばせないんでしょうか。

○**沖田委員長** いや、それは別に。

○**入江議会事務局次長** わかりませんが、まずはこの22日を後押しすると、25日が職員の異動内示、それはいいとしても、当初予算が決まらないと入札がかけられないもの、4月1日の、議会で言えば議会だよりですが、その幅がだんだんと少なくなっていくと思います。それが懸念されると思います。

○**沖田委員長** 前にはできない。

○**石村議事係長** 招集日の26日を早めるという話だと思うんですけど、これの1週間前に議案が発送されますので、当初予算をこの曜日にこだわれば、1週早くすることはきっとできないと思います。

予算編成上も、これが最短というふうに私は聞いております。

○**沖田委員長** いや、ちょっと暫時休憩で言いますけど。

午後3時59分 休憩

午後4時02分 再開

○**沖田委員長** 委員会を再開します。

事務局も大変で申しわけないんだけど、私たちがきちっと審議をして採決、議決権が一番重要なので、幸いきょう決めなくていいわけですから、そのために出していただいたという配慮も感謝していますし、こういう意見をまとめて、全部が全部まとまるわけではないかもしれませんが、少し前向きな形でよろしくお願ひしたいと思います。そういうところでよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それから、3番目の委員会の行政視察について、この前いろいろ皆さんからも御提案いただいている分で、どのような進捗があったでしょうか。

事務局、お願ひいたします。

○**石村議事係長** 委員会の行政視察でございますが、前回のときに岐阜県可児市の議会改革についてという御意見を頂戴しまして、現在調整をしております。定例会が始まる前に照会をかけているんですが、今のところまだ返事をいただいております。先方のスケジュールを見ますと、本会議や議会行事が続いて、きょうも決算委員会をされていたということなので、ちょっと照会は控えております。来週早々にも確認をしたいと思っております。それが決まりましたら、その岐阜県、愛知県近郊で探したいと考えております。

○**掛谷委員** 日にちはどうだったんですかね。

○**石村議事係長** 申しわけございません。1月15日の午後で依頼をしております。

○**掛谷委員** 15、16日かな。

○**石村議事係長** はい、決まりましたら15、16日で実施したいと考えております。

○**沖田委員長** じゃあ、極力可児市議会さんに受けていただけるように、よろしくお願ひします。

ほかに。

○**尾川委員** その他で、この間土山先生に講演会をしてもらったんだけど、ぜひペーパーに。どうせやるなら、一応先生に見てもらう必要があるけど、それがあれば、また繰り返し読めるしね、せっかくの機会なんで、聞きっ放しよりはいいんじゃないかと思うんですけど。

○**草加議会事務局長** 研修録の作成ということで御質問いただいたんですが、それは作成するに当たっても先生の許可も必要であろうと思いますので、そのあたり先生とも連絡を取り合って検討してみたいと思います。

○**沖田委員長** ほかにどなたか。

○石村議事係長 申し訳ございません。第1回定例会の日程表で、訂正をお願いしたんですけれど、18日の予算決算委員会なんですが、分科会をされるときは総括質疑というのがあるんですが、総括質疑は予定しておりません。産業部、建設部の審査が終わったら採決をお願いしたいと思っております。

〔「総括質疑ないん」と呼ぶ者あり〕

○沖田委員長 そうなったんじゃ、今度な。

○草加議会事務局長 総括質疑でございますが、分科会方式で予算決算審査委員会を開催していた当時は、最終日に総括質疑という日を設けてやっておりました。それで、今回の予定は全員参加の予算決算審査委員会ということで、分科会方式ではありませんので、総括質疑というものはないということでございます。

〔「それはそうか」と呼ぶ者あり〕

○沖田委員長 またもとに戻すわけにも、だけど、本会議でという中西委員のこともあるから、ちょっといろいろ考えていきましょう、皆さんで。

○中西委員 その本会議でも予算の質疑というのは、今回もなしかな。

○沖田委員長 なし。

○掛谷委員 今のところそうなんですけど、考えていきやあええ。

○中西委員 ぜひ僕は残してほしいと思うな、委員会で幾ら資料を持ってきたとしても、前もって通告して質疑していないと出ないデータがやっぱりあります。きょうの掛谷委員の一般質問なんてそうですが、あの質疑なんてね。やっぱり前もって言うているからデータが出てくるんで、あれ委員会で言うもて恐らくなかなか出ないでしょう、後日とかということになってくる。

○沖田委員長 それは検討課題です。

○土器副委員長 検討しましょうや。質疑してもろうたら、新しく出た議員さんはええと思う、ええ勉強になるから。

○沖田委員長 過去の経過は経過として、また我々新しいメンバーで、議員基本条例もつくっていかうとしているわけですから、皆さんで議論をして、いい方向に行ければいいと思いますので、おっしゃるのはごもっともだと思いますので。

○石村議事係長 予算委員会については、資料については事前に要求をいただければ、委員長を通じて委員会にあわせて資料の提出をしていただくことも可能でございます。

○尾川委員 そういうことを言よりやせんのか、資料がどうのこうのというよりも、要するに委員会のまとめがないじゃろうということと言ようわけじゃ、総括がねえというのは。言いつ放しになってしまうわけじゃ。例えば、総務と監査委員のところだけでやったとしても、きちっとしたまとめがないわけじゃ、なかなか難しいけど、それを総括でやれば、何かまとまりが出てくるという感じがあるわけ。今の資料は、そりゃあほかの委員会で事前に言やあ多分出るんじやが。だから、それよりも予算を審査したときにまとめるというか、議員としたら言うていくとい

うもんがなかったら、それは否決せえ、修正せえということになるかもわからんけどな。

だけど、そうじゃなしに、やっぱりそこでやりとりして、最終的には担当委員会できちっとやるべきじゃないかなと言ようわけ。

○草加議会事務局長 いろいろ予算決算の審査委員会、4日間にわたってやっていただくわけですが、最終的な議会としての取りまとめ、総括的な結論を出す時間ということだと思っておりますが、説明員なしですということでしたら、それは十分可能だと思っております。この4日間の審議というのは、全員の委員さんが情報を共有しているわけですから、その都度、その都度問題点というのは把握できると思います。なので、最終日に仮に総括でされるのであれば説明員なしで、委員さんだけでされるということは可能かなと思います。

○沖田委員長 だけど、今その時間を5日間終わってすぐだから、やっぱりちょっと時間を置いて、全員で議論して、それは否決したり、修正案を出す人もいるかもしれないけど、きちっと議論する時間をやっぱりとるということは大切かなというところじゃないかと思うんですけどね。

○掛谷委員 2つあるんですよ、本会議の質疑で予算を質疑できんかという話と、予算決算においても総括をきちっとして、議会としてどうするかという時間をとるべきだという話が出ているので、また持ち帰って、またそれぞれよければそれをまた出して、変えることができるんだったら変えるし。

○沖田委員長 前日も予算決算でまとまって意見をつけたんですけど、余りにも時間がなかったというのは、私も思います。私も反対しましたが、やっぱり時間がないとそこでできませんので、それは皆さんでちょっと議論をしながらやっていきたいと思っておりますので、これも議会改革の一つかと思っておりますので、よろしく願いいたします。

では、日程のほうは事務局で少し頑張って調整いただくようにお願いします。恐れ入りますけど、どうぞよろしく願いいたします。

じゃあ、議会運営委員会を終わらせていただきます。

ありがとうございます。

午後4時12分 閉会